

LAKSHME
大学院進学塾



勉強したくなる時期は、人それぞれ違うと思うんです。

**私自身、ちゃんと勉強したくなかったのは大学に入ってからです。
卒業後に就職し、数年経ってもっと勉強したくなり大学院に入学しました。
修士・博士課程を経て、たしかに人生変わりました。**

**もちろん、良いことも良くないこともありますが、
大学院で学んだことは無駄にはなっていません、たぶん。**

**だから、
「今」やる気が出たあなたを心から応援します。
一緒に人生をより良くしませんか。**



塾長

✓ 不合格なら全額返金

✓ 全国オンライン対応

✓ 前期・後期 各5名限定

働きながら、
東大・早慶・国内MBAの
大学院へ。

「キャリアを変えたい」「研究がしたい」「MBAで学び直したい」

仕事と両立する大学院受験に、戦略的な完全1対1指導を。

LAKSHMEは、元大学教員と予備校講師によるオーダーメイド個別指導を提供。

大学院・学部編入入試のプロ中のプロたちが、あなただけに1対1で指導

point 01 元大学教員の「入試作成側」視点

大学・大学院で実際に入試に関わってきた、表も裏も知り尽くした元大学教員が担当します。入試問題作成者・採点者の立場に立って指導します。

point 02 1対1 オーダーメイド 個別指導

志望校、モチベーション、学習環境に合わせたプログラムを随時策定し、受講生と講師がお互いに納得しながら計画を立てて進めます。完全個別指導のため、緊張や遠慮することなく自由に議論・質問が可能です。

point 03 合格保証 (不合格時全額返金)

結果を出すことに自信があるため、入学時に決めた志望校に万が一不合格だった場合は全額返金いたします。

※合格保証を希望される場合は入塾時に選抜試験を実施します。よって、受講生同様に我々もリスクを負うため、日々の学習を徹底的に管理します。

point 04 オンライン×通学 ハイブリッドで 全国対応

オンラインと通学を組み合わせることで、日本全国、世界各地の受験生に対応可能な体制を整えています。

COURSE

対策コースとターゲット校

いずれのコースも「前期（4月～9月）」と「後期（10月～3月）」で完結。週1回90分の対面授業（オンラインもしくは通学）を基本とします。

① 指導内容

専門試験、小論文、研究計画書・志望理由書、面接対策等

② 授業形式

完全個別指導（1対1）＋無制限添削

③ 期間

各期6ヶ月で合格まで完結



指導科目一覧

ニ 専門領域

経営学・経済学・政治学・社会学・法学等、受講生の希望に合わせて対応

目 研究計画書

将来やりたいこと、なりたい自分から逆算してテーマ設定を行い、具体的な研究計画に落とし込む

✍ 志望理由書

志望する学校でなにをしたいのか、なぜその学校でなければならないのかを深掘りする

目 小論文

頻出テーマ分析＋論理展開の型を指導

🎥 面接対策

模擬面接（録画・フィードバック付き）

あ 英語対策

筆記試験ならびにTOEIC/TOEFL対策を、基礎から応用レベルに分けて指導

研究コースは「筆記試験」を、学際・MBAコースは「研究計画・志望理由書」を、念入りに指導

対応大学院・学部（4つのコース）

社会科学・学際系

01

東大、京大、慶應、早稲田等の社会科学系大学院を対象

☑ 東京大学 ☑ 京都大学 ☑ 慶應大学 ☑ 早稲田大学

国内MBAコース

02

慶應、早稲田、一橋、明治等の国内MBAを対象

☑ 慶應大学 ☑ 早稲田大学 ☑ 一橋大学 ☑ 明治大学

研究者養成コース

03

旧帝大、難関私立大の経済・経営系研究科を対象

☑ 旧帝国大学 ☑ 難関私立大学

大学編入コース

04

経済・経営系学部／その他全学部対応（編入・転部）

☑ 経済・経営系大学 ☑ その他全学部対応

✓ 入学金 0円

✓ 教材費 0円

✓ 添削・面談料 0円

通常プラン

6ヶ月

大学院進学コース

80万~120万円 (税別)

大学編入コース

60万~100万円 (税別)

合格保証プラン

6ヶ月/不合格時全額返金

おすすめ

大学院進学コース

100万~180万円 (税別)

大学編入コース

80万~130万円 (税別)

合格保証つき



最終的な授業料は、経歴や志望校そして現在の学力等を考慮し、各々で見積もりを出させていただきます。入増相談時にお見積もりを必ず事前開示し、納得いただいた上で契約します。

小論文課題例

例1:
「新しい製品/サービス」を開発すると仮定し、その内容を教えてください。
また、市場戦略についても具体的に説明してください。

例2:
課題文(大震災で明確になった、ソーシャルメディア3つの「限界」と4つの「可能性」)を読み、以下の問いに答えなさい。

面接質問例

例1:
大学院で修得する知識やスキルを、ご自身の現在の業務やこれからのキャリアにどのように活かしていきたいと考えていますか。
実務経験のなかでの具体的な課題を例に挙げながら教えてください。

例2:
これまでの人生で最大の「失敗」を、どのようにクリア/挽回してきましたか。